

II

全国体力・運動能力，運動習慣等 調査（宮城県分）結果について



小・中学生なわ跳び交流会の様子

「平成29年度全国体力・運動能力, 運動習慣等調査」

調査の概要

- (1) 調査期間 平成29年4月から7月末まで
- (2) 調査対象 全国の小5男女, 中2男女全員(悉皆調査)
○全国調査では, 国立, 公立, 私立学校全ての学校を対象としている。
○使用した全国平均のデータ…公立学校のみデータを用いている。
○本県のデータ…仙台市立学校を含むものと含まないものを使用している。
・「宮城県全体」と表示しているもの…仙台市立学校を含み, 経年比較に使用。
・「仙台市を除く」と表示しているもの…仙台市立学校を含まず, 主に今年度の報告・分析に使用。
- (3) 調査参加学校・児童生徒数

	小学校5年生 男・女		中学校2年生 男・女	
	学校数(校)	調査児童数(人)	学校数(校)	調査生徒数(人)
宮城県全体 (仙台市を含む)	382	19,320	206	18,946
全 国	19,682	1,050,062	9,758	961,769

(4) 調査事項及び内容

① 実技に関する調査…新体力テスト(8種目)

- 1) 握力
- 2) 上体起こし
- 3) 長座体前屈
- 4) 反復横とび
- 5) 持久走, 20mシャトルラン

※小5男女は20mシャトルランを行い, 中2男女はどちらか1種目を選択して行う。

- 6) 50m走
- 7) 立ち幅とび
- 8) ソフトボール投げ, ハンドボール投げ

※小5男女はソフトボール投げ, 中2男女はハンドボール投げを行う。

② 児童生徒に対する質問紙調査

- 運動習慣, 生活習慣等

③ 学校に対する質問紙調査

- 子どもの体力向上に係る学校の取組等

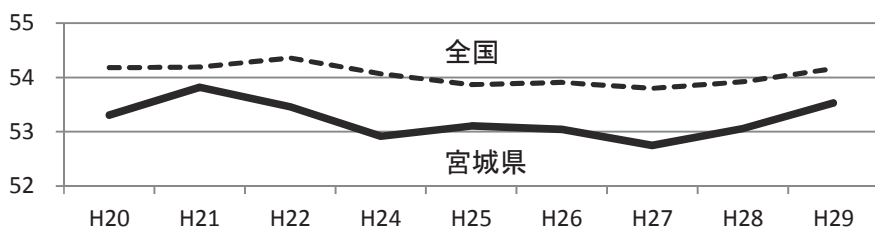
1 体力合計点の推移(H20年度から)

宮城県全体

小5男子	H20	H21	H22	H24	H25	H26	H27	H28	H29
宮城県全体	53.31	53.82	53.46	52.92	53.11	53.04	52.75	53.06	53.53
全国	54.18	54.19	54.36	54.07	53.87	53.91	53.80	53.92	54.16
順位	36	30	35	41	36	40	42	38	33

【考察】

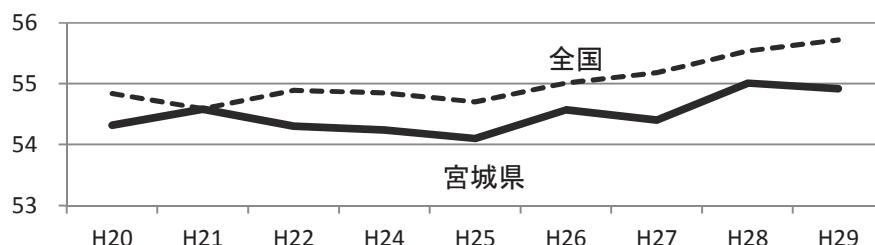
体力合計点はわずかに高くなり、全国平均との差は縮まった。



小5女子	H20	H21	H22	H24	H25	H26	H27	H28	H29
宮城県全体	54.32	54.58	54.30	54.24	54.10	54.57	54.40	55.01	54.92
全国	54.84	54.59	54.89	54.85	54.70	55.01	55.18	55.54	55.72
順位	31	25	28	32	32	33	37	32	37

【考察】

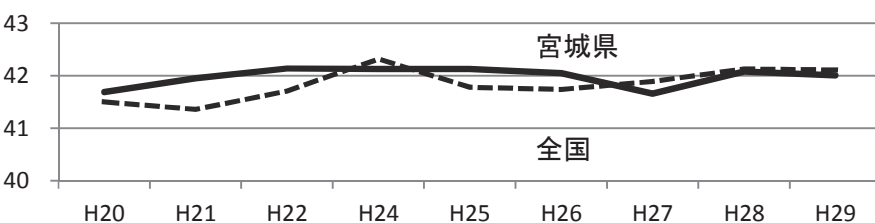
体力合計点はほとんど変化がなく、全国平均との差はわずかに広がった。



中2男子	H20	H21	H22	H24	H25	H26	H27	H28	H29
宮城県全体	41.69	41.95	42.14	42.13	42.13	42.05	41.66	42.08	42.01
全国	41.50	41.36	41.71	42.32	41.78	41.74	41.89	42.13	42.11
順位	22	18	17	23	19	21	32	27	27

【考察】

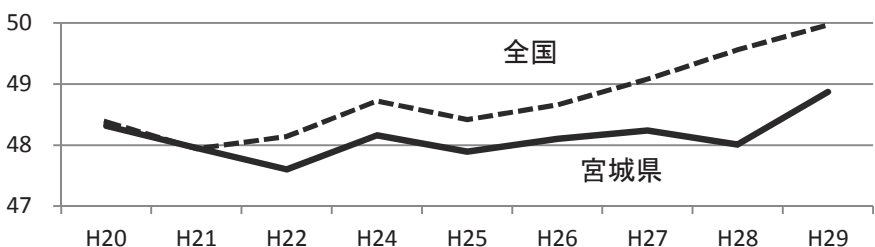
体力合計点はほとんど変化がなかったが、全国平均と同水準であった。



中2女子	H20	H21	H22	H24	H25	H26	H27	H28	H29
宮城県全体	48.31	47.95	47.60	48.16	47.89	48.10	48.24	48.01	48.87
全国	48.38	47.94	48.14	48.72	48.42	48.66	49.08	49.56	49.97
順位	24	24	30	27	29	26	34	45	41

【考察】

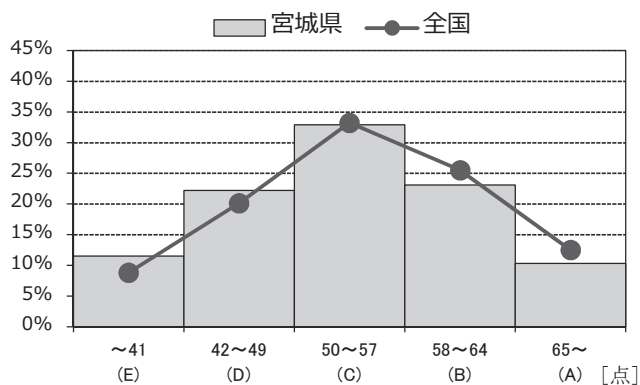
体力合計点はわずかに高くなり、全国平均との差は縮まった。



※体力合計点とは、小・中学校で各8種目の記録を男女別に点数化(1~10点)し、その合計点を80点満点で数値化したもの。
 ※スポーツ庁では体力合計点の変化を「±0.5未満」は「ほとんど変化なし」, 「±0.5~1未満」は「わずかに高(低)かった。」, 「±1以上」は「高(低)かった」としている。
 ※順位は宮城県独自集計による。

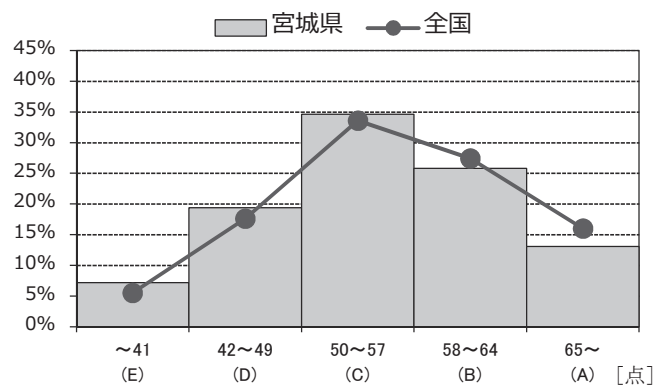
2 体力合計点における総合評価の分布（仙台市を除く）

【小5男子】



	E	D	C	B	A
宮城県	11.5	22.2	32.9	23.1	10.3
全 国	8.8	20.1	33.2	25.5	12.5

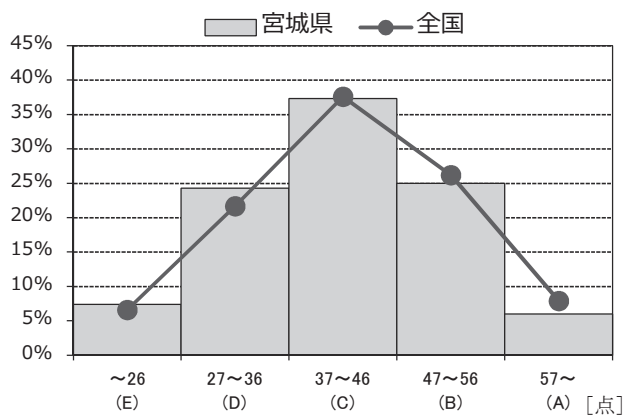
【小5女子】



	E	D	C	B	A
宮城県	7.2	19.4	34.6	25.8	13.1
全 国	5.5	17.6	33.6	27.4	16.0

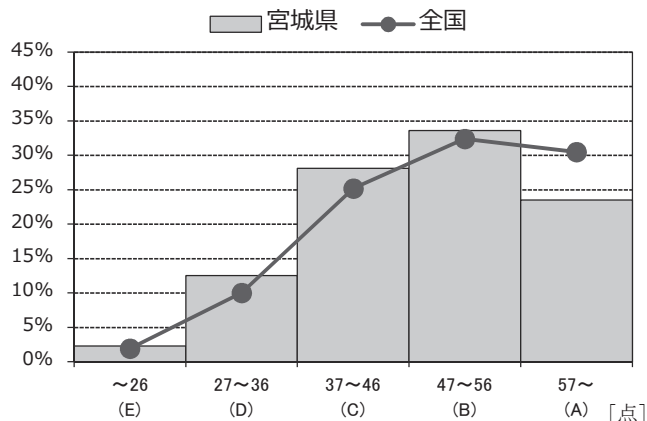
○小5男女ともに、全国と比較し、A・B判定児童の割合が低く、D・E判定児童の割合が高い。

【中2男子】



	E	D	C	B	A
宮城県	7.4	24.3	37.3	25.0	6.0
全 国	6.6	21.7	37.6	26.2	7.9

【中2女子】



	E	D	C	B	A
宮城県	2.3	12.5	28.1	33.6	23.5
全 国	1.9	10.0	25.2	32.4	30.5

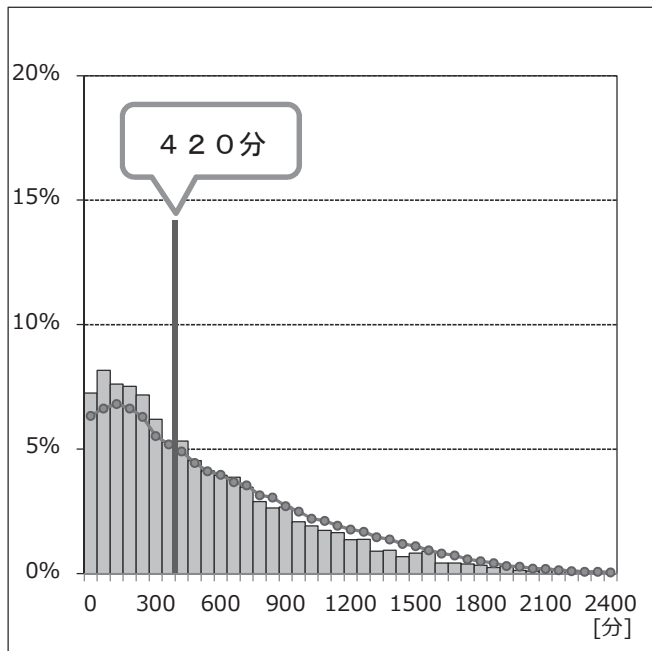
○中2男子において、全国よりA・B判定の生徒の割合が低く、D・E判定の生徒の割合が高い。

○中2女子において、全国よりA判定生徒の割合が低く、C・D判定生徒の割合が高い。

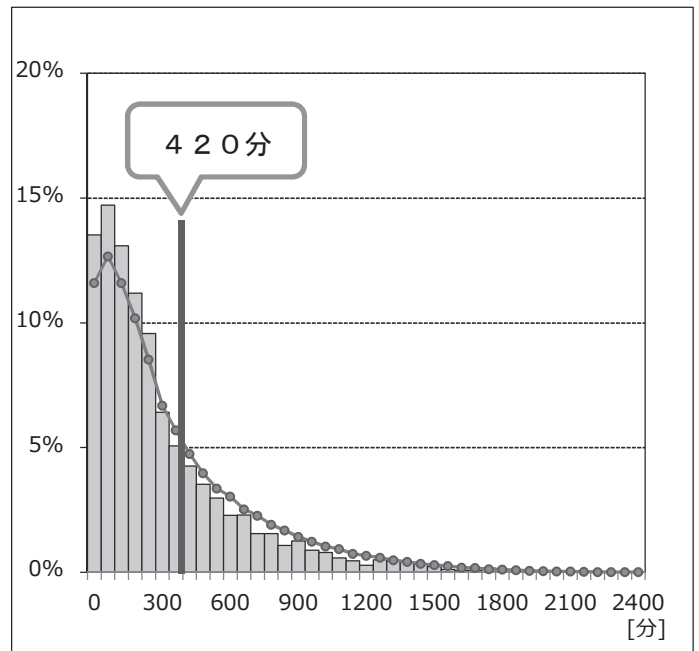
3 一週間の総運動時間の状況（仙台市を除く）

（宮城県：棒グラフ 全国：折れ線グラフ）

【小5男子】

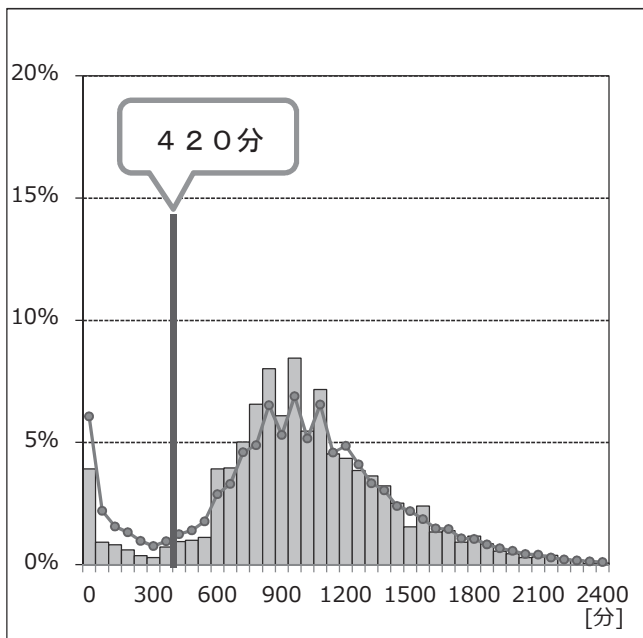


【小5女子】

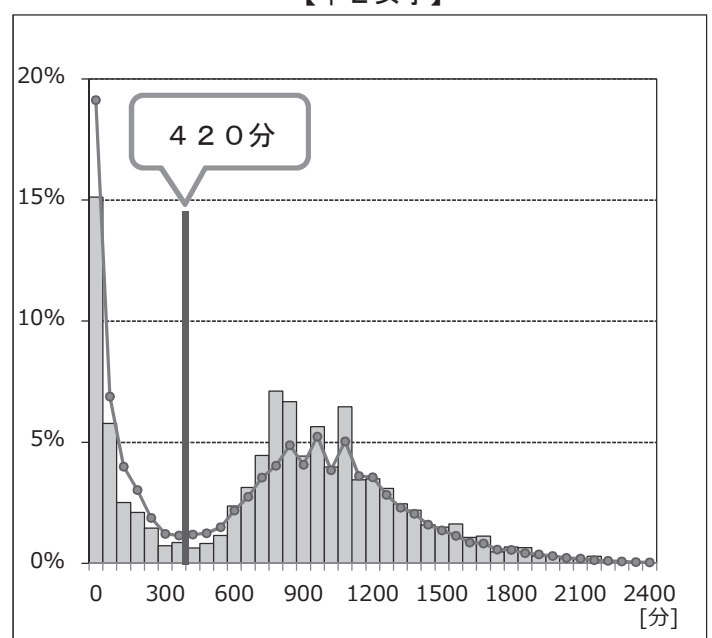


- 420分以上の児童の割合が、男女ともに全国よりも低い。
- 60分未満の児童の割合が、男女ともに全国よりも高い。

【中2男子】



【中2女子】



- 420分以上の生徒の割合が、男女ともに全国よりも高い。
- 中学生の総運動時間が小学生より高くなっているのは、運動部活動によるものと考えられる。

※420分は、運動習慣が身につけている目安とされる「1日60分の運動」を週7日間行った場合の時間。

6 質問紙による調査（仙台市を除く）

【児童生徒質問紙調査】

児童生徒質問紙調査(%)	校種	性別	宮城県	全国	差
① 自分の体力に自信がありますか。 (自信がある、やや自信があると回答した割合)	小5	男子	63.9	65.1	△1.2
		女子	49.2	50.6	△1.4
	中2	男子	48.3	52.1	△3.8
		女子	33.3	35.7	△2.4
② 家の人から運動やスポーツを積極的に行うことを勧められることがありますか。 (よくある、ときどきあると回答した割合)	小5	男子	64.1	63.1	1.0
		女子	52.1	52.7	△0.6
	中2	男子	50.1	50.2	△0.1
		女子	46.5	44.4	2.1
③ ふだんの体育の授業では、授業の始めに授業の目標（目当て・ねらい）が示されていますか。 (示されている、ときどき示されていると回答した割合)	小5	男子	77.9	83.1	△5.2
		女子	76.7	83.2	△6.5
	中2	男子	87.0	87.0	0
		女子	85.1	86.2	△1.1
④ ふだんの体育の授業では、授業の最後に今日学んだ内容を振り返る活動を行っていますか。 (行っている、ときどき行っていると回答した割合)	小5	男子	54.0	64.6	△10.6
		女子	53.1	65.4	△12.3
	中2	男子	71.0	71.8	△0.8
		女子	69.6	74.2	△4.6

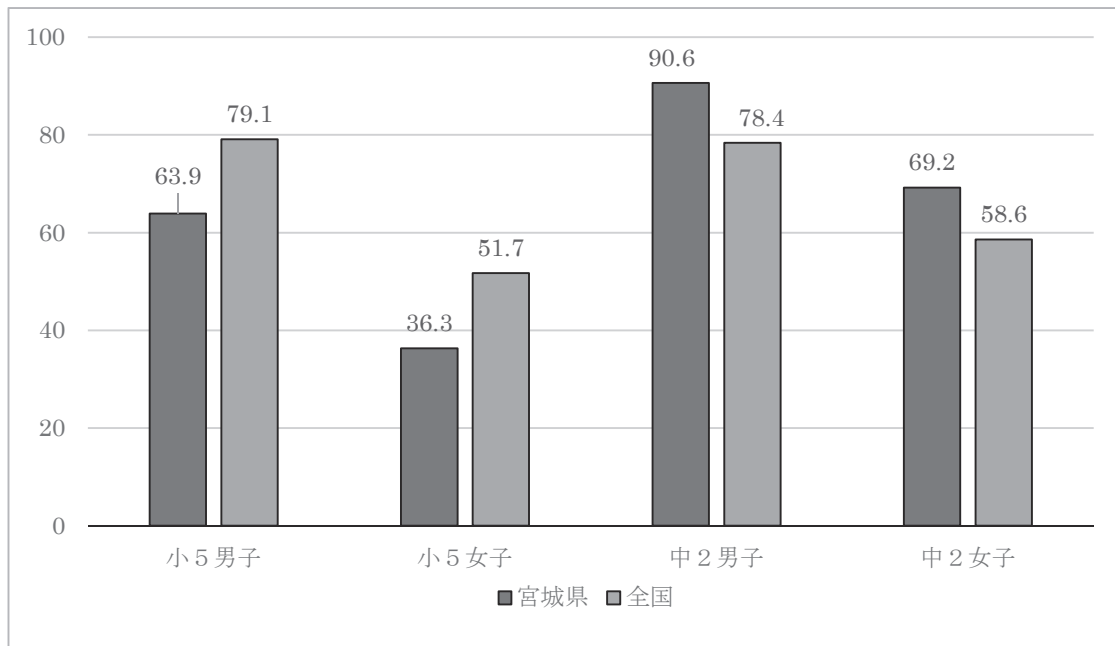
- 自分の体力を肯定的に捉えている児童生徒の割合が、小中男女ともに全国よりも低い。
- 小学校の体育の授業において、ねらいが示されていると感じている児童の割合が、男女ともに全国よりも低い。
- 体育・保健体育の授業において、振り返る活動を行っていると感じている児童生徒の割合が、小中男女ともに全国よりも低い。

【学校質問紙調査】

学校質問紙調査(%)	校種	宮城県	全国	差
① 平成28年度、学校全体の、体力・運動能力の向上のための目標を、設定していましたか。 (設定していたと回答した割合)	小学校	71.7	68.4	3.3
	中学校	57.6	60.8	△3.2
② 運動・スポーツが苦手（嫌い）な傾向にある児童生徒向けの取組、または性別に応じた取組を現在行っていますか。 (行う予定はありますか。)(行ったと回答した割合)	小学校	47.2	56.2	△9.0
	中学校	57.9	58.1	△0.2
③ 平成28年度に、体育の授業以外で、全ての児童生徒の体力・運動能力向上に係る取組を行いましたか。 (行ったと回答した割合)	小学校	89.6	88.0	1.6
	中学校	52.1	47.0	5.1
④ 平成28年度、第4学年（中：第1学年）の児童生徒の家庭に対して、子どもの体力向上に係る説明・呼びかけ等を行いましたか。 (行ったと回答した割合)	小学校	58.7	59.1	△0.4
	中学校	29.2	32.4	△3.2

7 運動部活動等の加入率及び小学生の曜日ごとの運動時間の状況

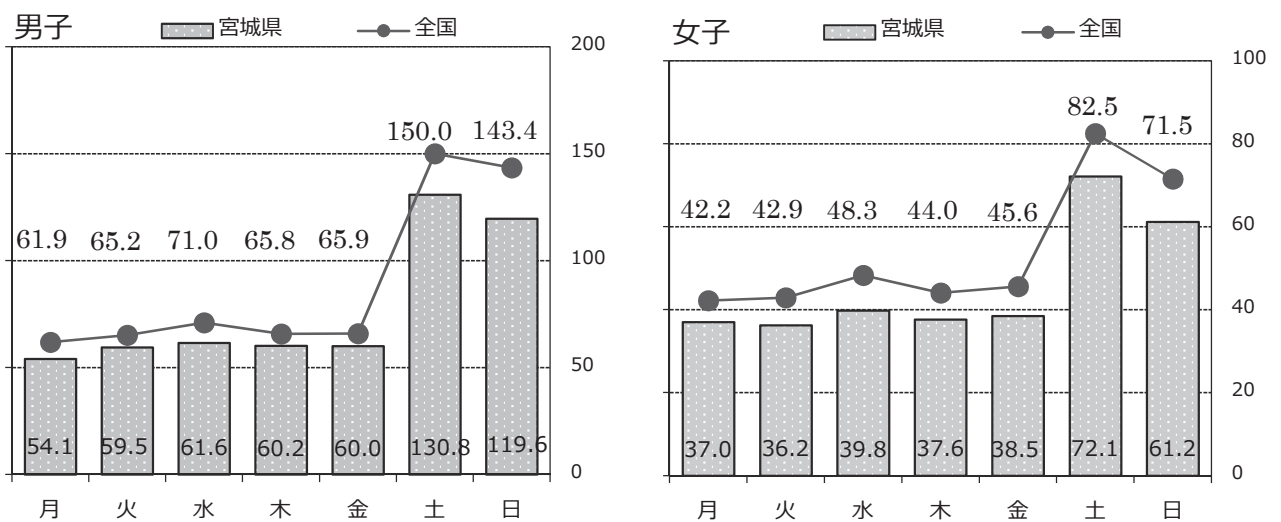
① 運動部活動やスポーツクラブ（スポーツ少年団を含む）の加入率（仙台市を除く）



○小5男女においては、全国の割合よりも15ポイント程度低い。

○中2男女においては、全国の割合よりも10～20ポイント程度上回っている。

② 小学生の曜日ごとの総運動時間【分】（仙台市を除く）

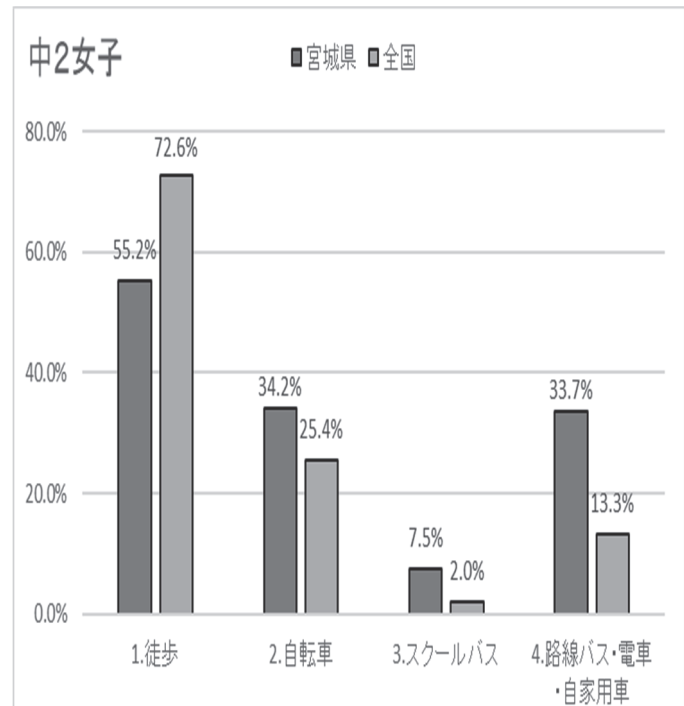
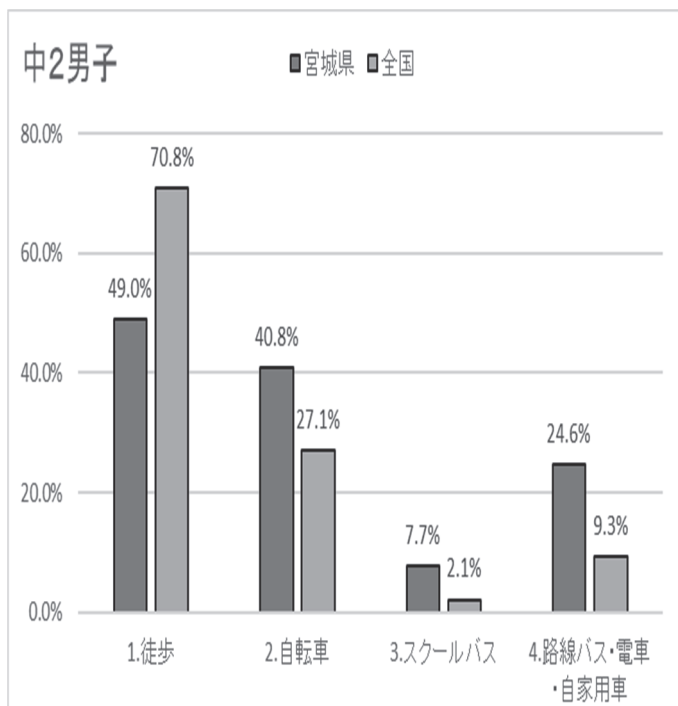
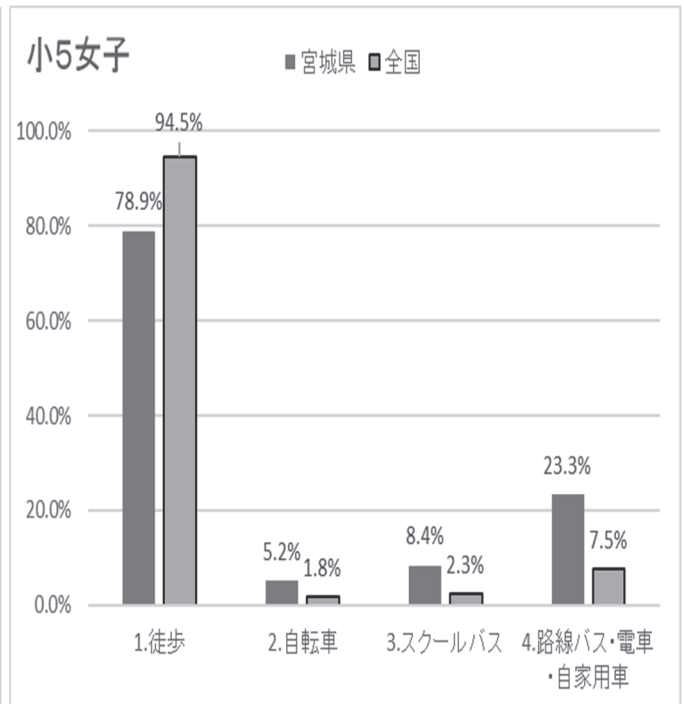
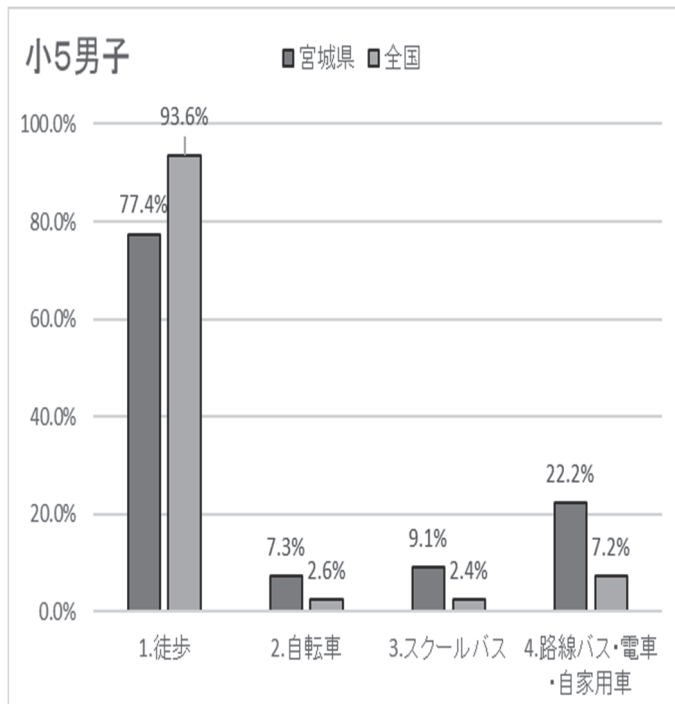


○小5男子においては、平日は5分～10分、土日は20分程度、全国の平均運動時間より短い。

○小5女子においては、平日は5分～9分、土日は10分程度、全国の平均運動時間より短い。

8 普段の登校方法の状況（仙台市を除く）

児童生徒質問紙調査（％） ＊複数回答可

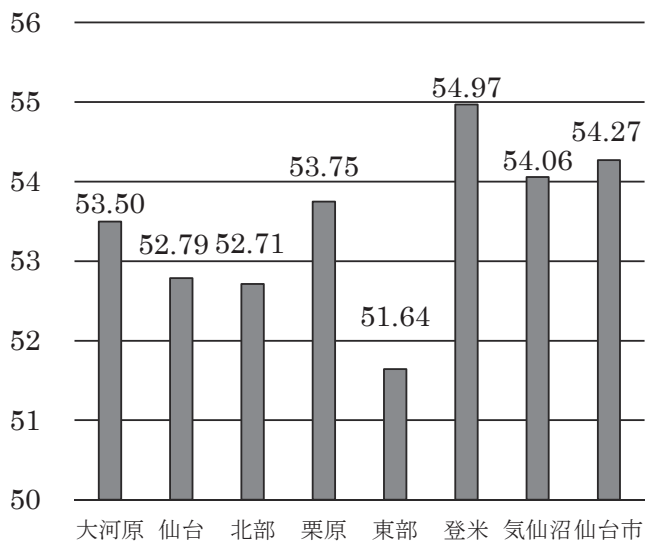


○小中学校の男女ともに、1,徒歩の割合が全国と比べて低く、2,自転車、3,スクールバス、4,路線バス・電車・自家用車の割合が高い。

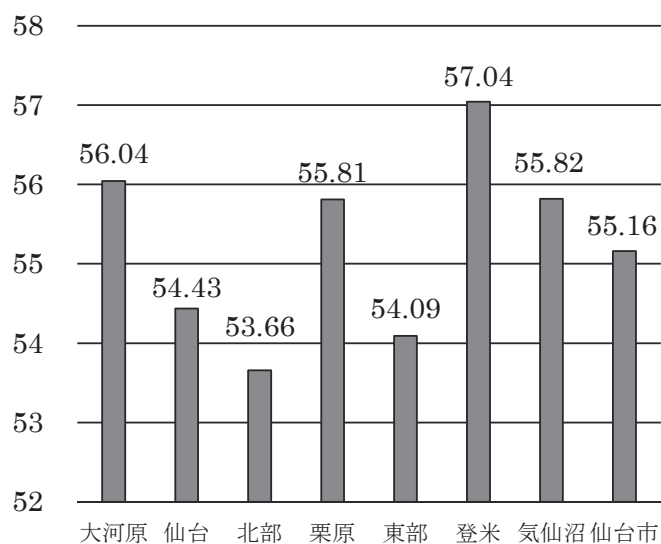
9 地域別の体力・運動能力の状況

① 地域別の体力合計点の状況

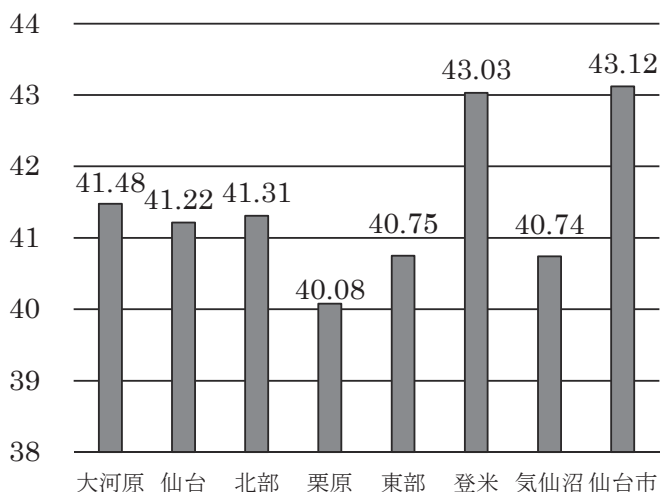
小5男子 宮城県全体53.53



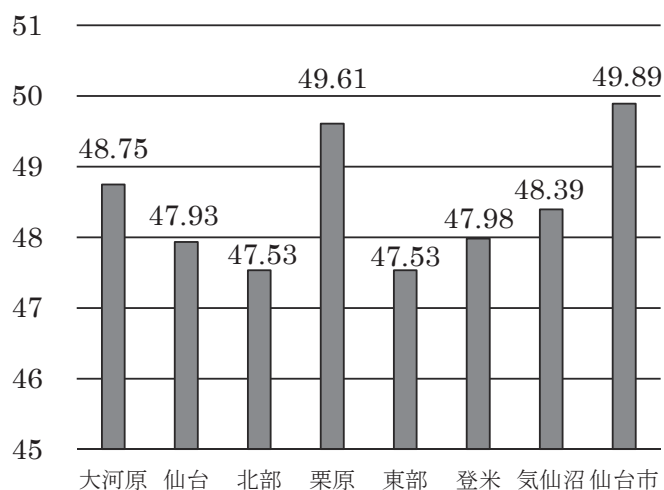
小5女子 宮城県全体54.92



中2男子 宮城県全体42.01



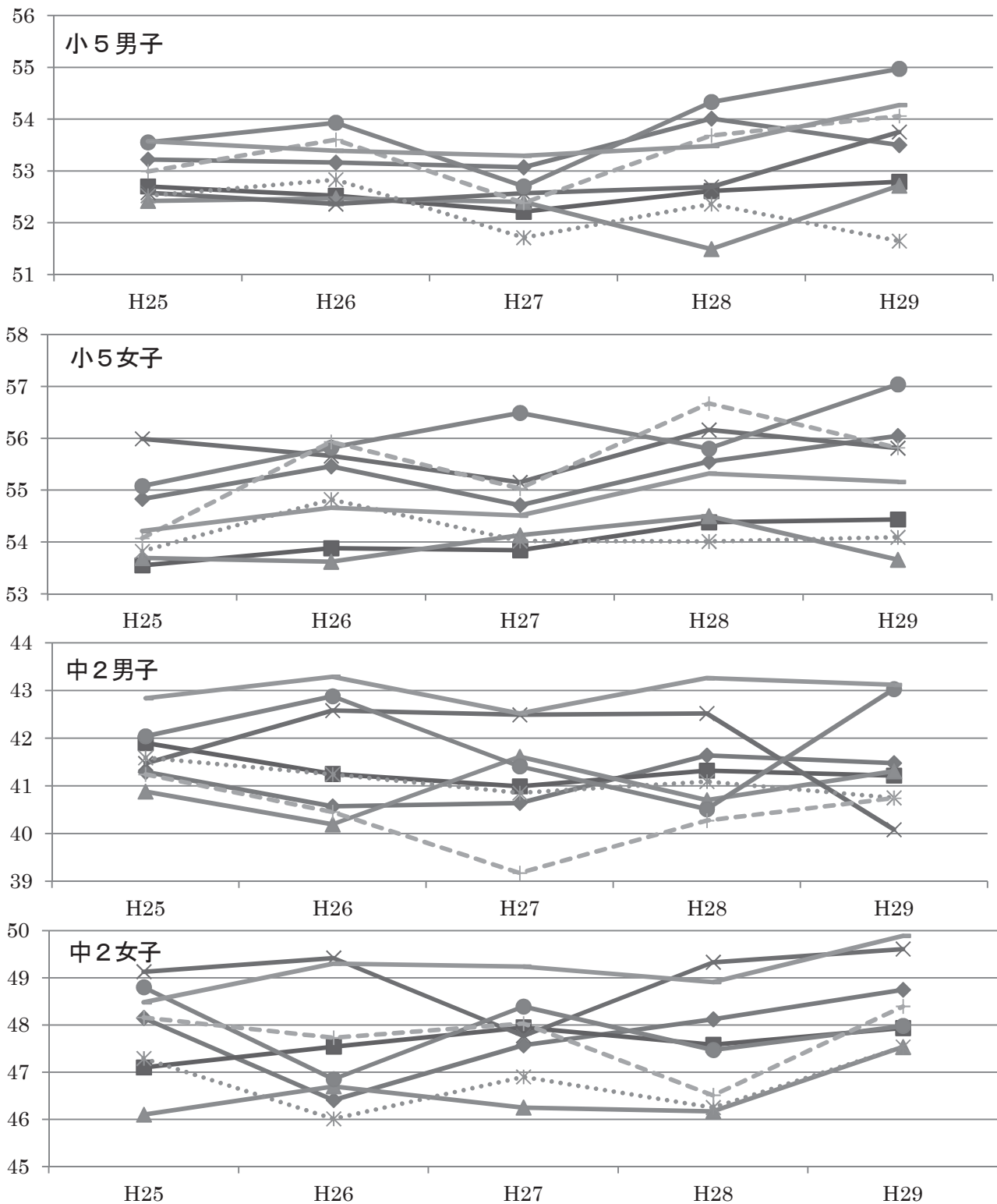
中2女子 宮城県全体48.87



○ 地域によるばらつきがみられるが、沿岸部の体力・運動能力の状況は必ずしも低いとはいえない。

② 地域別の体力合計点の推移

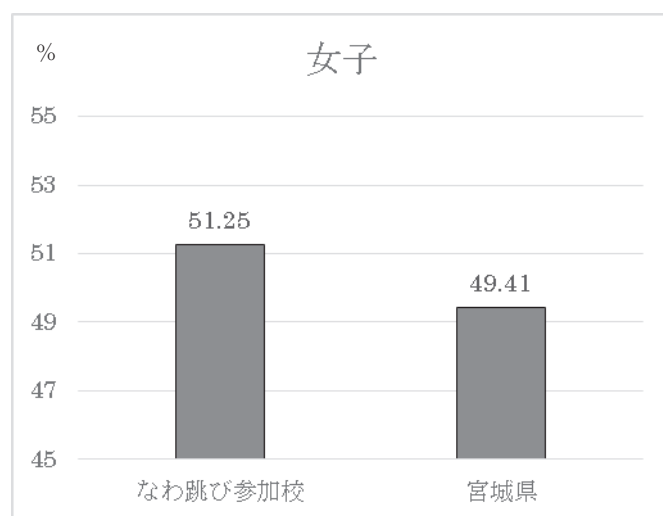
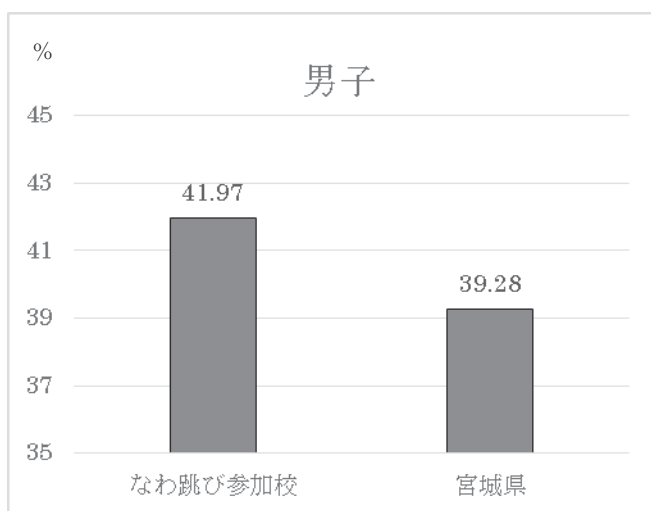
◆ 大河原 ■ 仙台 ▲ 北部 × 栗原 ……*… 東部 ● 登米 - + - 気仙沼 □ 仙台市



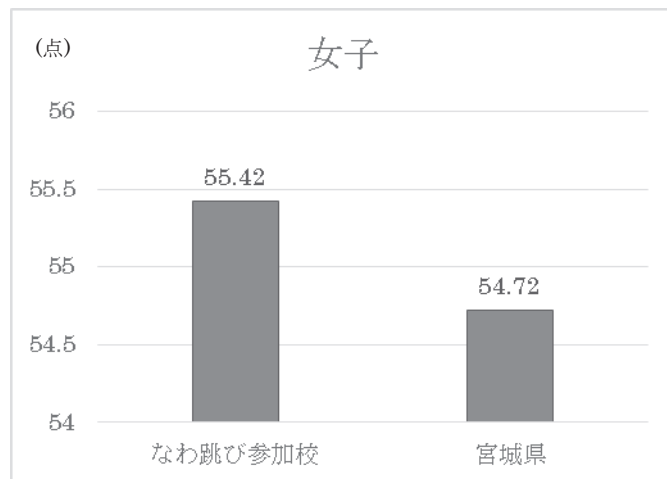
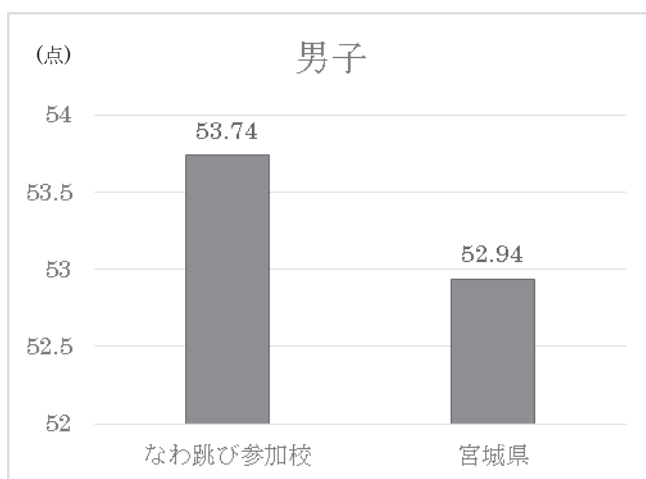
○ 中2女子を除き、地域間のばらつきが大きくなってきている。

10 web なわ跳び広場参加校の「体力合計点」の状況(仙台市を除く)

①「体力合計点」の学校平均が全国平均を上回った割合



②「体力合計点」のなわ跳び参加校の平均と宮城県平均の比較



(平成28年度大会に参加した4年生と、29年度前期大会に参加した5年生の合計81校)

【考察】

- 「web なわ跳び広場」参加校では、男女ともに全国平均を超える割合が、県全体の割合よりも高くなっている。
- 「web なわ跳び参加校」の体力合計点の平均は、県平均よりも高くなっている。

「web なわ跳び広場」とは

- ① 平成26年度から県内の小学校を対象に、なわ跳びの記録をweb上に登録することで自分たちの学校にいながら他校のチームと競い合うことができる大会である。
- ② 短なわ跳び及び長なわ8の字跳びで、制限時間内に何回跳べたかの記録を登録する。
- ③ 前期大会(平成29年5月～7月)、後期大会(平成29年11月～平成30年2月)
 - ・平成28年度後期大会 参加校(短なわ18校 739人 長なわ175校 990チーム)
 - ・平成29年度前期大会 参加校(短なわ11校 312人 長なわ 41校 131チーム)